

●●暮らしたの広場●●



■乳がん編

【2】
工藤 明敏



が11歳以下)
2)閉
経年齢:
遅い(50
歳より後

リスクファクター

リスクがあるからといって、必ず乳がんになるわけはありません。早期発見が大切です。次の1〜13の項目にいくつ該当しますか。

心当たりありますか?

- 1) 初産年齢: 早い(初産が11歳以下)
- 2) 閉経年齢: 遅い(50歳より後)
- 3) 初産年齢: 遅い(初産が35歳以上では26歳初産と比べて危険率は1.6倍)
- 4) 出産授乳: 経験なし(授乳すると血中エストロゲン濃度低下期間が長くなります)
- 5) アルコール: 関係あり(多飲は乳がん発生を高め、少量では危険率を下げます)
- 6) 体重: 肥満(閉経後肥満はリスクを増加、閉経前肥満はリスクを減少します)
- 7) タバコ: 関係あり(危険率は1.3〜14.8倍)
- 8) 不妊治療: 関係なし
- 9) 豊胸術: 関係なし
- 10) ストレス: 関係なし(乳がんになりやすい性格はありません)
- 11) 乳がん家族歴: 関係あり(乳がん全体の5〜10%が家族性乳がんです。乳がんの発症に強く関係する遺伝子が

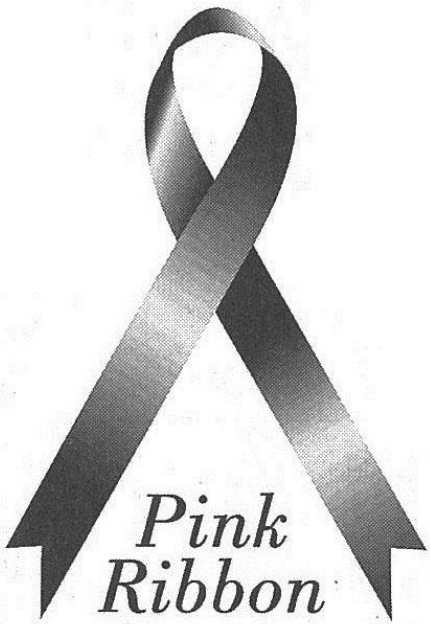
日本のデータでは明らかではありません)

分かっていきます。この遺伝子

はもともと乳がんの増殖を抑える役割を担っていますが、この遺伝子に異常が起こると乳がんが発症しやすくなります)

12) 避妊ピル: 関係わずかにあり(妊娠の間隔を空けるために避妊ピルを使用している女性では、乳がんのリスクが高くなる)とはありませ

13) 閉経後ホルモン補充療法: 関係わずかにあり(乳がん発生をわずかに増加しませ



乳がんの啓発シンボル「ピンクリボン」

家族性乳がん 遺伝による乳がんて病状経過は良好といわれる。診断基準は次の二つによる。①親・子・姉妹のうち3人以上が乳がん ②親・子・姉妹のうち2人が乳がん で、40歳未満の若年発症者、両側乳がん患者、他の臓器のがんを合併、男性乳がんのどれかに該当する。
(阿知須共立病院診療部長、外科部長)

第2、4火曜日掲載